

「地域密着型金融」への取組み

【基本方針】

当組合では、医師信用組合と云う業域の特性を生かし「組合員の医業経営に関する事業（施設・設備・運転）、事業継承、後継者育成等融資へ積極的に取組み、ひいては地域医療発展の貢献に繋がる」の基、埼玉県医師信用組合としての地域密着型金融に取り組む。

【取組み項目及び具体策】

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ・県医師会々員の新規開業、事業継承等支援の強化
病・医院の新規開業に関するあらゆる資金、病・医院の継承に関するあらゆる資金（新築、増改築、リフォーム、土地購入、医療機械購入）等、新規開業、事業継承等支援の推進。

(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・担保・保証人に過度に依存しない融資の徹底
無担保融資（保証人：個人の場合は配偶者、法人の場合は代表者）や無保証フリーローンを始め、県制度融資の無担保、無保証人融資等、担保・保証人に依存しない融資の推進。

(3) 持続可能な地域経済への貢献

- ・医師会との連携強化
県医師会及び地区医師会との連携強化を図り、利用者のニーズ・入手情報の有効活用により地域医療の発展に資する。

(4) 顧客に対するコンサルティング機能の発揮

- ・医療法人設立等に関する相談、資料の提供。
遺言、相続に関する手続きについて信託銀行の紹介。